

2年2組 国際・情報（情報分野）学習指導案

平成 15年 11月 22日(土)

男子 20名 女子 19名 計 39名

指導者 今 琢生 新野幸博

1 単元 『職場体験学習のまとめを発信しよう』

2 目標

- 自分の体験や考えを他人に伝えるために、受け手を意識したウェブページを工夫しようとする。
(関心・意欲・態度)
- ホームページ作成ソフトを活用し、自分の体験や考えを整理しながら文字と写真を編集してウェブページにまとめることができる。
(活用の技能)
- インターネットに発信し体験学習のまとめを紹介することにより、情報をデジタル化すると加工・発信・共有・参照が容易になることを理解することができる。
(知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 題材について

本校の特設教科「国際情報」の情報分野では、情報教育に関する「実践力」や「態度」を育成することを目標としている。各単元の活動を通して、情報手段を適切に活用しながら、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、発信・伝達する力を身につけさせることを目標としている。本単元は総合的な学習での体験活動の成果を素材に構成しており、自分の体験を順序良く整理すること・自分の考えをしっかりとつこと・受け手に分かりやすい表現を工夫することが、情報発信の基本となることの理解をより深めさせていきたい。インターネットのウェブページには数限りない情報が存在するが、個人の発信した情報を関連情報と相互にリンクすることにより、情報を補ったり広げたりすることができる。本単元ではこうしたウェブページの特性も体験的に理解させたい。

(2) 生徒について

1学年時の「情報」、2年前半の「技術科・情報とコンピュータ」において、ワープロの基本的な機能の活用、インターネットウェブページからの情報収集、デジタルカメラの活用、電子メールなど基本的なソフトウェアの活用、情報モラルの学習を積み重ねてきている。コンピュータの活用には積極的な生徒が多く、本単元の活動にも意欲を持って取り組むものと思われる。

(3) 小中高一貫教育に関わって

小国町小中高一貫研究では小中高の発達に応じた系統性のある情報教育のあり方を研究課題として取り組んできた。小学校では必修教科「国際・情報」においてコンピュータの基本操作と各種メディアを活用した情報収集とまとめができること、中学校では情報を収集・判断・処理し様々なメディアを複合的に活用したプレゼンテーションや情報発信ができること、高校では高い次元でのハードウェアとソフトウェアの活用方法や理論を身につけながらより実践的な情報手段の活用ができることを指導目標としており、12年間を貫くカリキュラムを作成している。これを受け、技術科や総合的な学習などの学習課題との関連などを検討し本校なりの指導計画を作成しており、本単元では小学校高学年や中学1年時に身につけた情報メディアの基本的な活用技能を活かしながら自分の体験をウェブページにまとめ情報発信する力の育成を目標としている。さらに中学3年ではより構造的な情報発信力の育成を目標としている。こうして身につけた経験や力が小国高校での「情報A」「パソコン」のより実践的な学習で生かされることをねらっている。

4 指導計画

時数	内 容
2	職業についての体験学習の成果を整理しながら、コンピュータのワープロ機能を使って文章を編集し、レポートを作成する。(ウェブページ作成ソフト使用)
1	職場体験学習の写真から、必要な部分をトリミングして切り取り、レポートに貼り付け編集する。(簡易画像処理ソフト使用)
1	文字の色や大きさ、背景色などを工夫し、見栄えの良いレポートにする。
1 本時	ホームページ作成ソフトの機能を活用して関連情報へのリンクとその紹介文を作成する。
1	自分のレポートをインターネットで広く公開するために、相互評価しながら内容を修正し、インターネットに発信する。

5 本時の指導

(1) 目標

インターネットのウェブページは相互にリンクできることを知り、情報を補ったり広げたりするために、自分のページからも関連情報へのリンクを作成することができる。

(2) 指導過程

段階	学習活動	主な発問と指示 説明 ・ 生徒の反応	評価 主な支援
導入	1 今日の学習活動を把握する。	<p>T1: インターネットのウェブページの便利なところはどんなところでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報が豊富。 ・ クリックするだけで別のページが見られる。 <p>世界中のウェブページはクモの巣のように関連付けられており、この関連づけをリンク(ハイパーリンク)といいます。</p> <p>T2: リンクにはどんな便利なのがあるでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連する情報につながられている。 ・ 検索して探さなくても良い。 <p>T1: 皆さんのページからも関連情報に直接リンクをはってみましょう。</p>	<p>T2: キーワードを板書する。</p> <p>自作ページを活用して考えさせる。</p> <p>T1: 表示ページの補助操作をする。</p> <p>前時までに検索しブラウザのお気に入りに登録した関連情報サイトへのリンクを作ろうと誘い、意欲を持たせる。</p>
		<p>(本時の学習課題)</p> <p>自分のページから関連情報へのリンクを作ろう。</p>	
展開	2 リンクの作成作業を行う。	<p>T1: ホームページ作成ソフトを使って、リンクを設定する手順を説明する。</p> <p>T1: プリントの手順に沿って作業しましょう。</p> <p>T1: ブラウザでリンクがはたらくか確認しよう。共有フォルダにコピーして提出しよう。</p> <p>T2: 自分のページにリンクを作った感想を発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で作ったリンクがちゃんと動いてうれしい。 ・ 関連情報をすぐ見てもらえるようになってよかった。 <p>T1: 校内ネットに登録された友達のレポートを見せてもらいましょう。</p> <p>T1: 友達のレポートを見た感想を掲示板に書き込みましょう。</p>	<p>手順を印刷した資料を配布する。</p> <p>T1 T2: 生徒が質問しやすいように巡回し机間指導する。</p> <p>T1: 共有フォルダに提出したファイルを、校内ウェブサーバに登録する。</p> <p>自分のページにリンクを設定し適切な紹介文を書くことができたか。</p> <p>校内ネットの掲示板を利用する。</p>
終末	3 友達のレポートを読んだ感想を発表し合う。	<p>T2: 友達のレポートを見せてもらった感想を発表してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リンクが上手くできている。 ・ 紹介文が丁寧だ。 ・ 体験先のホームページがすぐに見られる。 <p>T2: インターネットで発信するために、さらに内容を充実させていきましょう。</p>	<p>友達のレポートを読んだ感想を掲示板に書き込むことができたか。</p>